

2024 年度

# デジタル色彩公認指導者研修

募集要項

一般社団法人日本カラーイメージ協会

2024 年 5 月 14 日

2024年5月改定版

## 2024年度デジタル色彩指導者認定研修

一般社団法人日本カラーイメージ協会が認定する指導者の資格を得るための研修並びに認定試験の詳細をお知らせします。今回の指導者認定研修は、いまだに新型コロナの感染が治まらないという状況の中で実施することになりました。公認指導者を目指す方への機会を受講者数に関係なく確保することが何より重要だと判断いたしました。これまで実施したオンラインでの研修の実績を元に充実したものになるよう改善を重ねています。

この認定はデジタル色彩の国際的指導者としての指導資格ともなっています。近年は中国での公認指導者が増えています。認定に関しては一般社団法人日本カラーイメージ協会と一般社団法人国際カラーイメージ協会が認定を致します。

### 1. 研修概要

デジタル色彩での指導者として資格を認定するものです。指導者になるためにはデジタル色彩の専門知識と、色彩計画や色彩戦略の実務能力を有していることが求められます。また同時に教育的指導技術を持っていることが条件となります。この指導者は公認デジタル色彩講師、公認デジタル色彩指導者、公認デジタル色彩トレーナーの肩書を使用することができます。色彩士1級の資格がある人が認定研修を受講できます。

### 2. 指導者特典

1. デジタル色彩指導者は、国内外のデジタル色彩の教育、研修等の講師を務めることができます。本協会が依頼する場合があります。
2. 個人的に研修を委託された場合には研修カリキュラムなどの支援が受けられます。  
※教材費など実費がかかります
3. デジタル色彩による各種教室、塾などの設立に対して指導要項、教材などの支援が得られます。※別途ライセンス契約が必要です
4. 指導者が出版物などを著述する場合、協会の認定が得られます。
5. その他協会が実施するセミナーに優先して受講できます。
6. カラーイメージチャートソフトを優先して利用できます。(予定)
7. 協会ホームページなどで指導者として紹介します。

### 3. 研修形式

- ・主にオンラインで実施します。ライブ（会議アプリ）とオンデマンド（PPTの配布）。
- ・研修は研究を柱として展開します。研究課題が出ますのでその研究を行ってください。
- ・課題の内容は月初めに送付します。提出はその月の末になっています。メール添付での提

出です。

- ・提出された課題は資格認定委員会が添削を行います。その結果をお知らせします。

#### 4. 認定研修内容

回数	内容
<b>1回目</b> 7月3日(水) (ライブ形式) ・レクチャー 19:00-20:30  <b>※オンライン</b>	(オンライン研修) ライブ (事務局より URL を送ります) 1.デジタル色彩システム( 講義) デジタル色彩の成り立ちと、カラーイメージとの関係 テキストは「デジタル色彩デザイン」 2.指導技術演習・デジタル色彩マスター (テキスト) 指導する際のノウハウ 演習課題を指導する上での注意点 (色鉛筆使用) 3.演習作品(課題) ※提出 7月 31日(水)18時まで。メール添付 ※第 2 回詳細は 8月 1日(木)に連絡
<b>2回目</b> 8月 (オンデマンド形式) ・研究課題  <b>※オンライン</b>	8月(オンデマンド研修)資料 PPT テーマ「これまでの色彩検定が実用的でない理由をデジタル色彩の視点から指摘する」 ※提出 8月 31日(土) ・1000字以内。研究を補強する資料や図表は別途提出する。提出はメール添付。 ※不十分な場合は再提出になる場合があります ※3 回目詳細は 9月 2日(月)に連絡
<b>3回目</b> 9月 (オンデマンド形式) ・研究課題  <b>※オンライン</b>	9月(オンデマンド研修)研修 PPT テーマ「日本の伝統色とデジタル色彩の可能性」 日本の伝統色を調べ、デジタル色彩によってどのような応用展開ができるかを研究する。 ※発表 9月 30日(月) <b>※同日発表をオンライン(ライブ)で実施予定</b> ※4 回目詳細は 10月 1日(火)に連絡
<b>4回目</b> 10月 (オンデマンド形式) ・研究課題	10月(オンデマンド研修)研修 PPT テーマ「デジタル色彩の生活への応用」 デジタル色彩はデジタルでの仕事での応用の他、生活にも応用できることを実例を上げて説明する。イメージの設定から色の選定までを基本にする。 ※提出 10月 31日(木)18時まで。メール添付。 ※5 回目詳細は 11月 1日(金)に連絡

<b>5回目</b> 11月 (オンデマンド形式) ・修了課題	11月(オンデマンド研修)研修 PPT テーマ「デジタル色彩の戦略的活用」 デジタル色彩をキャンペーンや商品企画に応用の提案をする。 ※提出 11月30日(土)18時まで。メール添付。 ※6回目詳細は12月2日(月)に連絡(修了課題として教育実習を行う) ※教育実習はデジタルハリウッド大学の色彩授業を予定している
<b>6回目</b> 12月 12月12日 教室で授業を担当する <b>※教育実習</b>	2024年12月12日(木)16時(予定)・デジタルハリウッド大学 1時間 ※別曜日開催になる可能性有 1.決められたテーマでデジタル色彩授業を指導する(講義と演習) テーマは「色によるらしさの追求」pptを解説し演習を指導する。 教え方はアナログです。色鉛筆を使うことによって配色を記憶させるのがポイント。 2. 教育実習は修了試験を兼ねる。

## 5. 申込み期間と申込方法

2024年6月10日(月)～6月28日(金)午後6時まで

メールにて申込み

件名「指導者認定申込み」と記載

本文に「お名前、電話番号、1級認定番号」を記載

→kentei@j-color.jp

## 6. 受講料と認定料

- ・受講料 80,000円
- ・認定料 40,000円
- ・合計 120,000円を受講者名義でお振り込みください。

振込期限：7月1日(月)午後15時

振込先：三菱UFJ銀行 原宿支店 普通預金 5316370

トクヒ)ニホンカラーイメージキョウカイ

## 7. 講習で使用する教材

- ・テキスト「デジタル色彩デザイン」 グラフィック社
- ・テキスト「新版カラーイメージチャート」グラフィック社
- ・テキスト「日本の美しい言葉と配色」グラフィック社
- ・色票「カラーインデックス」日本カラーイメージ協会
- ・色鉛筆

※使用する色鉛筆はデジタル色彩指定の「カリスマカラー36色セット」

デジタル色彩専用の色揃えです。

特別価格 6,600 円（消費税込み）（定価 8,800 円）

使い勝手のよい鉛筆削り器と色を伸ばすブレンダー 1 本をお付けしています。

\* 演習用のシートや色彩心理分析のための資料などは配布します。

## 8. 研究課題合評コメント

- ・ 提出された課題に対しての認定委員よりのコメントを通知します。  
これを参考に研究を深めてください。
- ・ 通知時期は提出後 2～3 週間かかります。

## 9. 合否発表

- ・ 2025 年 1 月 14 日(火)メールにて本人に通知します。

## 10. 公認指導者として認定されてから

### ■認定された場合

研修や起業などの相談をお受けします。

一度認定されるとその資格は終身有効です。この資格は国際的に通用します。

### ■公認指導者定期研修

2 年に 1 度研修（有料）を受けることが義務になっています。（状況によって変更される場合があります） この研修はデジタル色彩の進展、新情報の提供などが目的です。

★不明な点がありましたらご連絡ください。

→kentei@j-color.jp

一般社団法人 日本カラーイメージ協会  
資格認定委員会

付則:1. この要項は都合により変更される場合があります。

2. お申し込み後はメールにて詳細をお知らせします。